

ピアノと和歌で紡ぐ
音楽朗読劇

時を超えて出会う

朗読 堀田 貴裕 (東映京都俳優部・東映剣会)
音楽 片山 柊
脚本 本ふるたみゆき

ドビュッシーと

藤原定家

音楽

C.ドビュッシー
映像第2集

片山柊

藤原定家の和歌に基づく
新作ピアノ独奏曲
ほか

主催：「夢の浮橋」制作企画

後援：一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ビティナ)

協力：東映京都俳優部/東映剣会、株式会社松栄堂、わき善織物有限会社、アトリエshushu

助成：公益財団法人国際音楽芸術振興財団、公益財団法人光山文化財団

お問い合わせ：「夢の浮橋」制作企画<yumenoukihashi@googlegroups.com>

DAY1 2024 8.3 土
15:00開演(開場14:30)

DAY2 2024 8.4 日
15:00開演(開場14:30)

会場

旭堂楽器店サンホール
(京都市)

チケット[全席自由]

一般3,000円(当日券3,500円)
学生1,500円(当日券2,000円)

おみやげ付

(文香/香老舗 松栄堂、西陣織菓/アトリエshushu)

プレイガイド

チケット
ぴあ



※未就学児は入場不可となります。
※開演15分前まで、会場受付にて当日券を販売いたします。
※学生券のお客様は、会場受付にて学生証をご提示ください。
※車椅子でのご来場は、「夢の浮橋」制作企画
yumenoukihashi@googlegroups.comまで
お問い合わせください。

Hisako

ひとひらの和歌にみちびかれ、音楽家と歌人は出会う。

ピアノと和歌の対話は700年の時を超え、やがて希望を紡ぎ出してゆく――

公演概要

ピアノと朗読のアンサンブルをお届けいたします。
C.ドビュッシー：映像 第2集、片山柊：藤原定家の和歌に基づく新作ピアノ独奏曲 他、即興演奏と朗読のセッションで物語を紡ぎます。

あらすじ

1907年、パリ。日本美術をこよなく愛する音楽家・ドビュッシーは、鎌倉時代の和歌集を手に入れます。一方、1207年の京都では、歌人・藤原定家がスランプに陥っていました。或る晩、夢を介して出会ったふたり。700年の時を超え、対話をこころみますが……？



堀田貴裕 [朗読]

京都市出身。東映京都俳優部所属。殺陣技術集団・東映剣会会員。主な出演作にTV『科捜研の女』『水戸黄門』『大岡越前』『大奥』『薄桜鬼』、映画『十三人の刺客』『無限の住人』『時代劇は死なず ちゃんばら美学考』等。音楽小説『旅するピアニストとフェルマータの大冒険』（作・ふるたみゆき）を原作としたオーディオドラマおよび音楽朗読劇では、全作の朗読を担当。現在、京都芸術大学で舞台芸術学科の非常勤講師を務めている。



片山 柊 [ピアノ・作曲]

北海道札幌市出身、小樽市育ち。東京音楽大学でピアノ、桐朋学園大学で作曲を学び、ピアニストとして第41回ピティナピアノコンペティション特級グランプリおよび聴衆賞ほか受賞多数。作曲家としては第28回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位(2位なし・史上初)ほか受賞。楽譜はカワイ出版より刊行されている。これまでピアノを日向加代子、斉藤香苗、武田真理、東誠三、広瀬宣行の各氏、作曲を土田英介、加藤真一郎の各氏に師事し、現在、桐朋学園大学作曲科非常勤講師、東京音楽大学助手。

DAY1
2024 8.3 土
15:00開演(開場14:30)

DAY2
2024 8.4 日
15:00開演(開場14:30)



「夢の浮橋」制作企画

東京・京都を拠点とするプロフェッショナルの芸術団体。ピアノと朗読のアンサンブルを探究しております。



協力企業